

第11回松本富士也杯セイラビリティ江の島ハンザクラス交流レガッタ2023
帆走指示書

1. 規則

本大会には、セーリング競技規則(RRS)およびハンザ 2.3/ 303 クラスルールに定義された規則を適用する。

2. 変更

レース日程の変更は、それが発効する前日の20:00 までに掲示される。また、帆走指示書の変更は、それが発効される当日の9:00までに掲示される。

3. コミュニケーション

競技者への通告は、陸上本部に設置された公式掲示板に掲示される。

4. 陸上で発せられる信号

陸上で発せられる信号は、ヨットハウス2階大会運営室外のテラスに掲揚される

5. スケジュール

5.1 レース日程

日付	クラス	予告信号予定時刻	日付	クラス	予告信号予定時刻
第1日 (5/13)	303 シングル	13:55	第2日 (5/14)	303シングル	9:55
	2.3シングル	14:05		2.3シングル	10:05
	303ダブル	15:00		303ダブル	12:10
	2.3ダブル	15:10		2.3ダブル	12:20

5.2 各クラス、第1日は1レース、第2日は2レースを予定する。

5.3 第2日は各クラス続けて2レースを行うものとし、引き続き行うレースのための予告信号は、できるだけ速やかに発せられる。

5.4 第2日は、14:00より後に予告信号を発しない。

6. クラス旗

クラス旗は、以下のとおりとする。

2.3シングル/ダブル	青地のハンザクラス旗
303シングル/ダブル	赤地のハンザクラス旗

7. レース・エリア

レース・エリアは、江の島ヨットハーバー(湘南港)の北ないし北東海面とする。

8. コース

8.1 コースは「コース図」のとおりとし、2.3は1周、303は2周とする。

8.2 コースのレグを準備信号の後に変更することはない。これは RRS33を変更している。

9. マーク

マークは、上マーク、下マークともにオレンジ色の三角錐のブイとする。

10. スタート

10.1 レースは RRS26を用い、予告信号をスタート信号の5分前としてスタートさせる。

スタートまでの時間	信号種類	視覚信号	音響信号
5分	予告信号	クラス旗↑	1声
4分	準備信号	P旗↑	1声
1分		P旗↓	1声
ゼロ	スタート	クラス旗↓	1声

10.2 スタート・ラインは、本部船のオレンジ旗を掲揚しているマストと、黄色い円柱形のブイの間とする。

10.3 予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならない。

11. フィニッシュ

11.1 フィニッシュ・ラインは、本部船の青色旗を掲揚しているマストと、黄色い円柱形のブイの間とする。

11.2 各艇のフィニッシュ時には、音響1声が発せられる。

12. 乗艇姿勢

レース中の乗艇姿勢は、ハンザ2.3/303クラスルール、C.1.1(b)及びC.2.1(c)を適用する。(付記参照)

13. 外部の援助

身体の障がいにより、得べき情報を適切に得ることができないときは、外部に援助を求めることができる。求められた相手は、それに応えなければならない。これはRRS41を変更している。

14. ペナルティー方式

RRS44.1を変更し、「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」に置き換える。

15. タイム・リミット

スタート後40分以内または先頭艇フィニッシュ後15分以内のどちらか早い方までにフィニッシュしない艇はDNFと記録される。

16. 審問要求

16.1 抗議締切時刻は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日はこれ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から30分とする。

16.2 審問要求の様式は、陸上本部で入手できる。

17. 得点

17.1 レース数は各クラス3レースとし、1レースの完了をもって大会は成立する。

17.2 得点は低得点方式とし、各艇の合計点は全レースの合計点とする。これは付則A2.1を変更している。

17.3 付則A 5.3が適用される。

18. 安全規定

18.1 競技者は、レースごとに出艇申告および帰着申告を行わなくてはならない。

18.2 海上でリタイアした艇は、実行可能であれば、レース・エリアを離れる前にレース運営艇にその旨を伝え、帰着後速やかに帰着申告を行わなければならない。

18.3 レース中ではない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。

19. 支援艇

支援艇は、事前に陸上本部に届け出て許可を得なくてはならない。

20. 賞

20.1 各クラス1位から3位までに賞を授与する。

20.2 各クラス1位には松本富士也杯を授与する。

20.3 該当者に特別賞を授与する。

21. リスク・ステートメント

RRS 3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

付記

ハンザ2.3/303クラスルール C.1.1(b)

RRS 49.1 は次のように変更される: 競技者の臀部は、レース中は常にシートの座面に接触していなければならない。競技者は、レース中はジョイスティックを跨いだ姿勢をとらなければならない (C.2.1 (c) も参照)。乗員の上半身は、短時間コントロール・ラインを調整する場合を除き、ジョイスティックの後方になければならない。乗員の両腕は、コントロール・ラインを調整するためにジョイスティックの前方にあっても良い。ジョイスティックの位置を示すために、装備検査時にサイドデッキにテープを貼ることができる。

同C.2.1(c)

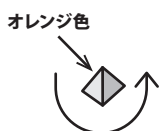
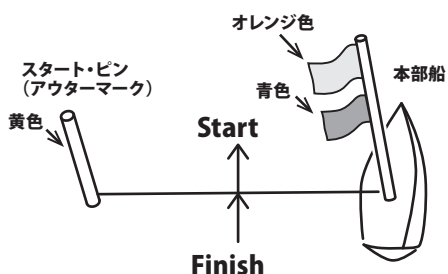
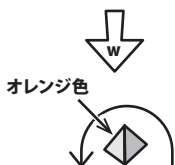
2.3/303 シングルは1人乗り。2.3/303 ワイド(2.3/303W) は、1人乗りまたは2人乗りの艇である。

Breeze 2.3 (2.3/303B) は、1人または2人乗りの艇である。シングルのレースの場合、下肢がジョイスティックの両側にある姿勢を取らなければならない。ダブルのレースの場合、各乗員はジョイスティックを挟んで座り、両下肢は各自の側になければならない。

コース図および クラス旗

- ・本部船のマストにスタートライン旗(オレンジ色)とフィニッシュライン旗(青色)を掲揚。
- ・アウトマークは円柱形のブイ(黄色)を使用。
- ・上および下マークは三角錐のブイ(オレンジ色)を使用。
- ・コースはソーセージコース。
- ・レース中も漁船などが通過するので注意。

コース図



クラス旗



2.3 シングル/ダブル
(青)
コースは1周
スタート→上→下→フィニッシュ



303 シングル/ダブル
(赤)
コースは2周
スタート→上→下→上→下→フィニッシュ



出典:神奈川県セーリング連盟 相模湾レース海面図 注:この図を航海には使用しないようお願いいたします。
<https://www.kanagawa-sailing.org/>